

心ふれあい SA吹田通信 230号

発行 SA吹田 ☎ 090-2064-6989 手塚 之博 tezuka.yukihiro@gmail.com
ホームページ <http://sa-renkyo.sakura.ne.jp/active/suita/>
ブログ <https://toycarp.blog.fc2.com/>

夏休み手作りおもちゃまつり 3年ぶり開催

8月17日(山田夢つながり未来館大ホール・会議室にて)

201人の子どもが参加 スタッフ64名



3年ぶりに「夏休み手作りおもちゃまつり」を開催しました。(今回初めて有料で実施)

総数278名の応募の中、コロナの影響で当日朝までにキャンセルが入る状況ではありましたが、参加した子どもたちは、40種類1685点も用意された手作りおもちゃのブースで時間いっぱいいろいろなおもちゃ作りを楽しんでいました。コロナ対策として混雑をさけるために子どもだけの入場にしたり、検温消毒の徹底などの対策を講じました。今回の総括としては当初心配していました募集人数が300名にたいして278名と93%応募があったことは有料にしても大丈夫だということまたキャンセルが70件と、コロナや当日の悪天候の影響で仕方がない状況があったとはいえ、無断キャンセル50件はおおきな教訓となりました。ここにあらためてみなさまのご協力のおかげで無事終了できたことにお礼申し上げます

長澤 慎治 記

おもちゃ学校(吹田校)卒業後の活動

工作教室開催のために吹田市内の全小学校に生徒募集のチラシを配布しています

2022年度 生徒募集

手作りおもちゃクラフト工作教室

回る、走る、動く、音がするなどいろいろなおもちゃ作りを楽しみましょう。
教室の開催日ごとに担当グループが違います。



教室名	開催日	担当グループ	代表者
B-1	毎月第2土曜日 14:30～	トイスクール吹田 (第1期生)	新井 憲
B-2	毎月第1土曜日 14:30～	おもちゃ箱未来 (第2期生)	畑 貞造
B-3	毎月第4土曜日 14:30～	おもちゃ工房ゆめ (第3期生)	井上博之
B-4	毎月第1土曜日 10:30～	ピノキオ (第6期生)	柏原正宏
B-5	毎月第2土曜日 10:30～	トイラボ7 (第7期生)	岸本知子

★吹2みなみ遊び塾(3・4・5期生)を含むおもちゃ学校卒業生はグループを作り
定例会や地域のイベントに参加しています

府SA連協の新しい取組み

SAビジョン委員会の発足

ここ10年、各地区SAは会員減(府SA連協全体で約4割減)に加え後継者不足もあって活動の停止や解散に追い込まれるSAも出てきています。昨年度、連協理事会の「SAあり方委員会」で提案されたSAビジョン委員会が今回、発足しました。ここには各地区SAから比較的若い方に参加していただき従来にはない発想でSA活動を盛り上げていきたいという理事長の村松さんの強い思いがあります。初回会合が8月2日にあり意見交換の場では

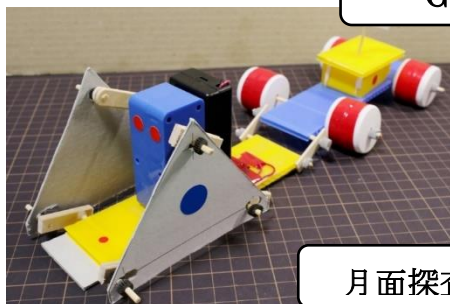
2025年の関西万博にSAとして関わることによって新しい世代をSAに引きつけたい、とか「おもちゃ」「歌体操」だけではなく福祉に関わる部分を拡げることによってSA活動に関わる新しい人を集められるのでは、と言った意見が出ました。まだまだ勉強会レベルですがSA活動の活性化に寄与できるものと感じました。SA吹田としても積極的に関わっていききたいと思っています。

手塚之博 記

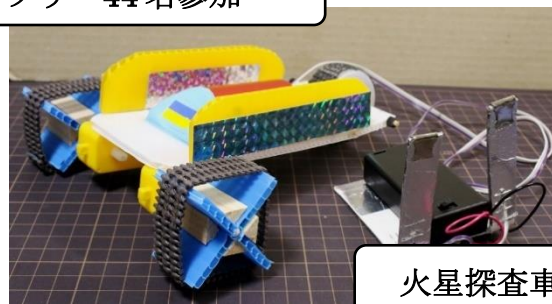
2022年 夏休みロボット教室を開催して 15教室の予定がコロナ禍で12教室に



Gクラス F1 グランプリ 44名参加



月面探査車



火星探査車

12教室 子ども参加者370名 スタッフ延べ160名

状況

夏休みロボット教室の歴史の中で初めて、7月と8月の2ヶ月にわたって実施した。例年申し込みが多く定員に対して半数以上が落選になり、参加できない子どもたちが多かった。これを解消しようと考え2ヶ月にわたり定員を倍増させた。それでも今年は申し込みが800名を超え参加できない子どもたちがなお多かった。

各ロボット工作の改善による充実

ロボットは電池とモーターを使い複雑な組み立てで動くので、完成後うまく動くかどうか肝心。

100%うまくいくとは限らず、なかには、どうしても動かず子どもに泣かれたり、動かないまま、持ち帰ってもらったり苦しい思いをしたことも少なくなかった。おもちゃ部会のロボット研究会で、改善に努め今回はほぼ完全に動き、満足して持ち帰ってもらうことができた。

講師の努力とスタッフの充実

ロボットの材料づくりは、すべて講師が引き受け50人分、種目によっては100人分を作成した。

これは大変な作業で相当な労力をかけて作っているが子ども達の喜ぶ顔を思いながら頑張っている。今年の大きな特徴はおもちゃ部会、おもちゃ学校、歌体操部会等、SA吹田挙げての協力でスタッフ参加が充実し、延べ160名におよび運営がスムーズに運んだ

子どもゆめ基金の助成金

運営資金は子どもゆめ基金の60万円の助成金と子どもたちの参加費が原資である。支出は材料 講師・スタッフの謝金 チラシ代 会場費等である。

今年のこのロボット教室は担当者としてはかなりきつかった。来年以降どのような形で実施するかしっかり検討が必要であると思う。

小川 忠夫 記

会員の広場

国際交流部会

吉田隆夫

5年ほど前から卓球を始めました。今は、週に2回くらいスポーツジムで楽しんでいます。やり始めたころは所謂ピンポンみたいな感じでやっていました。相手の早いボールにうまくついていけず、出るのはため息ばかり。でも今では、低いサーブも決まるようになり、バックレシーブも出来るようになり、それなりに楽しめるようになりました。テニスもやっていますがお天気に左右され、夏だと暑くて長く出来ませんが、幸い卓球は涼しい室内ですること可能です。そんなに走り回ることはありません。高齢者には取組みやすいスポーツだと思います。

おもちゃ部会

SA吹田に入会したきっかけ

トイラボ7 桑津 勝安
 高大の大淀科学フェスタに孫と友達2名を招待しての帰りに、孫たちは吹田第6小学校に通い吹田寿町児童センターで遊んでいたの
 で、2017年秋から年3回一人でのおもちゃ作りを始めましたが、児童センターはSA吹田の区域になるのでSA吹田に入会しました
 その後に、おもちゃ学校(吹田校)に入学手続きが済むころから、コロナ禍が始まり1年延期、無事修了に先駆けて、学校からOBG会を立ち上げの話で「トイラボ7」に17名が入会し、6月から始まった吹田市小学校の35名の子ども達と「手づくりおもちゃ工作教室B-5」・「夏休み手作りロボット教室」・「夏休み手作りおもちゃまつり」に参加してボランティアを楽しんでいます。

9月予定表

SA吹田全般	時間	内容	担当	場所
9月 9日	10:00~	役員会	手塚之博	Zoom
9月 30日	9:00~	SA通信印刷	熊田真也	総合福祉会館
おもちゃ部会	時間	内容	担当	場所
9月 1日	14:00~	おもちゃ研究会	畑 貞造	夢つながり未来館
9月 13日	10:00~	おもちゃ学校	新井 憲	夢つながり未来館
歌体操部会	時間	内容	担当	場所
9月 19日	14:00~	定例会	柏原律子	夢つながり未来館
9月 6・20日	10:00~	市民塾例会	加藤昌子	夢つながり未来館
9月 13・27日	10:00~	H&S例会	梅林泰子	内本町コミュニティーセンター
国際交流部会	時間	内容	担当	場所
9月 13日	10:00~	定例会	手塚之博	高齢者生きがい活動センター
福祉部会	時間	内容	担当	場所
9月 15日	13:00~	研修会・定例会	神保隆之	高齢者生きがい活動センター

★お知らせ：福祉部会の研修会(9/15)「吹田市の防災について」13時~14時はどなたでも参加できます。参加ご希望の方は各部会長または神保(090-3626-3292)までご連絡ください